

授業で教える英語ディベート 第6回「反論の仕方」

日本高校生パラメンタリーディベート連盟 理事 小林良裕

2020年5月5日版

・全11回 × 各回 15分～20分 程度

◆ 【11回の構成】

1) ディベート指導の背景知識[1]

- ・即興型と準備型
- ・日本におけるディベート指導の小史
- ・中高大の活動の現状

2) ディベート指導の背景知識[2]

- ・即興と 準備型の違い：議論の扱いに関して

3) ディベート指導の類型

- ・日本の大学の部活動での指導
- ・学校のカリキュラム内での指導の3類型

4) 具体的に教える内容 ① 議論の立て方

5) 具体的に教える内容 ② 質問の仕方

- ・fact / opinion を見分ける / causation
- ・POI というものについて

6) 具体的に教える内容 ③ 反論の仕方

7) 小グループでの活動

- ・立論・質問・要約・反論の1人1役

8) 試合をさせる・

- ・聞き方の指導
- ・勝敗の決め方

9) ディベートと他の活動を組み合わせる

- ・Reading 教材のまとめとして
- ・Writing 活動のまとめとして

10) 「4技能検定」&入試の指導と組み合わせる

11) 部活動での指導

- ・事例報告
- ・大会の種類

◆ ————動画内で引用・言及した動画 / website 一覧

以下は、小林が書いたものです (Book3 だけ今現在、PDF 全文公開をしていません)

◇ Book 1 「初めての英語ディベート」

・ Lesson 5 「反論の仕方」

◇ Book 3 「英語ディベート高校授業用テキスト(教員用)」

・ Lesson 2 「反論(Refutation)」

◇ Book 4 「英語ディベート即興型 練習ハンドブック： 授業でも部活でも」

・ 「Part 3 相手の意見に対応する / Section 2 反論のフォーマット」



Lesson 5.

反論の仕方



Contents:

Section 1. 反論と否定側立論の区別

Section 2. 反論のフォーマット

Section 3. 前提の過ちを指摘する

Section 4. 反論を考える練習

SECTION 1. 反論と否定側立論の区別

これまでの練習で、議論を1つ含んだスピーチを行えるようになりました。今回から、いよいよディベートらしく、お互いの議論に対して応答していきます。まず始めに、かみ合った議論をするためには、どのような反論をすることが望ましいのか確認します。

一般に「議論が平行線を辿る」という状態は、反論が上手いかなかった場合に起きます。例えば、次の議論があったとします。

■ 議論の例: : English should be an official language(公用語) of Japan.

【CD. Track # 10】

I strongly believe that English should be an official language of Japan. This is because it would promote Japanese people to learn English more and enables them to communicate with non-Japanese people more easily.

In Japan, the number of people who do not speak Japanese is increasing. Some of them are travelers and some of the others are workers from foreign countries. Because of the language differences, they have some difficulties in communicating with Japanese people, which sometimes causes serious inconveniences in daily life for them.

If English is made an official language, Japanese people will be compelled to learn more English. Consequently, the number of Japanese who can communicate with non-Japanese people would increase.

This plan is important as Japan can be more friendly to non-Japanese people. For this reason, I beg to propose. (134 words)



英語を公用語にするべきだ、という論題に対し、その理由として、英語を使えば日本人は英語をより学ぶようになり、ノン・ジャパニーズの人とよりスムーズに意思の疎通ができるようになるから、と主張されています。この意見にどう反論しましょうか。

日常生活で議論が平行線をたどっている時、それは往々にして反論のつもりで、別の議論をぶつけていること、つまり否定側の立論をしていることが原因です。

例えば、家族とのテレビのチャンネル争いを思い出してみてください。「学校に行って友達と話題についていけないと困るから、友達はみんな見ているドラえもんを見たい」と、あなたが言ったとします。それに対して、お父さん（あるいは他のご家族）は、「自分が応援しないと、また今年もヤクルトは負け続けるので、どうしても野球中継を見たい」という趣旨のことを、よく言うのではないのでしょうか（言いませんか?）。お互いに、友達づきあいにおけるドラえもんの役割と、ヤクルトを応援する必要性を主張しあい、結局は（お母さんが止めなければ）ケンカになってしまうかもしれません。これは、お互いが自分の言い分だけを話し、相手の議論に対して反論を行っていないことが原因です。

英語公用語に関する議論に戻ると、例えば「英語を公用語にすると、行政上の書類を日本語と英語の2種類作成せねばならず、とてもコストがかかるので反対だ」または「英語を公用語にすると、日本語が疎かになるので反対だ」と言い返したとします。これでは、お互いに自分が賛成、反対する理由を述べただけで、議論がかみ合わず最後にはケンカになってしまいます。それでは、どうすれば相手の言い分を聞いた上で、反論することが出来るのでしょうか。反論の例として、例えば以下の様なものがあります。

■ 反論の例: : English should be an official language(公用語) of Japan.

【CD Track #11】

The previous speaker argued that better English abilities allow Japanese to communicate more easily with people who do not speak Japanese. Still, this is not always true because there are a lot of non-Japanese people who do not speak English in Japan. Actually, the majority of them come from Korea, China, or Brazil. They do not speak English. If Japanese people really want to be friendly to people from foreign countries, they should learn Korean, Chinese, or Portuguese more.

(77 words)



ここではまず、反論する議論が何であるのか、1文目で簡単にまとめています。次に、“not always true because ~” という表現で、「~という理由で、必ずしも正しくない」と簡潔にその議論の弱点を指摘しています。最後に、“because~” の内容をより詳しく説明しています。この様に話せば、相手の理由づけに対して、どうして納得できないのか効果的に伝える事ができます。

SECTION 2. 反論のフォーマット

ここまで、相手に反対するとして、反対の根拠を述べ立論する事と、相手の根拠を否定する・弱める事、それぞれ区別する必要があることを確認しました。後者を、反論 (refutation, rebuttal) と言います(反駁という難しい訳語を使う人もいます)。それでは次に、反論をする場合に便利なフォーマットを紹介します。

反論を思いつくには、まず以下の 5 種類の反論の型を手がかりに考えてみると良いでしょう：

○ 反論の 5 つのフォーマット

- ① Not true (「正しくありません」)
- ② Not always true (「いつも正しいとは限りません」)
- ③ Not significant / important (「重要ではありません」)
- ④ Not relevant (関係ありません)
- ⑤ That's the opposite (それは逆です)



以下では具体的に、“Japanese government should abolish the death penalty” (日本政府は死刑制度を廃止するべきだ)という論題の肯定側の議論に対して、それぞれのパターンを用いて反論例を示していきます。

① Not true (「正しくありません」)

【CD. Track # 12】

Argument	The death penalty should be abolished in Japan because it is a cruel punishment(残虐な罰則).
Refutation	This argument is not true because the death penalty is not a cruel punishment. Convicts(受刑者) are hanged in Japan. This gives them minimum pain only for a short time.

このパターンは、相手の論証で用いられた、一見正しいとされる命題を否定することで、論証の流れを止めるものです。死刑制度は残虐であるので廃止するべきだ、という意見に対して、それは正しくない、なぜなら日本の死刑執行の手段である絞首刑は、最小限の痛みを短い時間与えるのであるからだ、と反論しています(絞首刑の残虐性に関する医者など専門家の意見や、

他の死刑執行手段、拷問など残虐性が認められる刑罰との比較を証拠として加えればより強い反論になるでしょう)。

② Not always true (「いつも正しいとは限りません」)

【CD. Track # 13】

Argument	The death penalty should be abolished in Japan because it deprives convicts of the chances to rehabilitate and feel truly sorry for the victims. What the victims want is sincere apology from the criminals.
Refutation	This argument is not always true because what most of the victims and their family members want is not apology from the bad guys but severe punishments for them.

死刑制度は死刑囚が罪を悔い改め心から被害者に謝罪する機会を奪う。被害者とその家族が欲しいのは心からの謝罪だ。この議論に対して、いつもそうとは言えない。なぜなら大抵の被害者らが望むのは彼らからの謝罪ではなく、彼らへの厳しい罰だと反論しています。

③ Not significant / important (「重要ではありません」)

【CD Track # 14】

Argument	The death penalty should be abolished in Japan because it causes psychological harm to those who carry out the execution.
Refutation	This argument is not important because those who carry out the execution are simply doing their job. They have nothing to be ashamed of as they are giving justice. Also, if they do not want to do it, they can simply quit the job.

死刑を執行する人の精神的な負担が大きいので、死刑は廃止されるべきだという議論に対して、ここではそれは重要ではないと反論しています。死刑執行は、正義を実現させるために必要な任務であり、何ら恥じるものではない。また、その任に堪えられなければ、職を辞することもできる。そう反論されています。

④ Not relevant (「関係ありません」)

【CD. Track # 15】

Argument	The death penalty should be abolished in Japan because it was abolished in Canada, UK, and most of the other advanced countries.
Refutation	It is not relevant. We do not have to abolish the death penalty simply because it was abolished in other countries. Each country has different needs and priorities. We do not have to simply copy what is done in other countries. Instead, we should think about what is best for our society.

カナダ、イギリスなど他の先進国において廃止されているので、日本でも死刑制度は廃止するべきだという議論が「関係ない」と反論されています。他国は他国、日本は日本で考えるべきだ、とまとめられています。

⑤ That's the opposite (「それは逆です」)

【CD. Track # 16】

Argument	The death penalty should be abolished because life is so precious and no one should take away the life of another.
Refutation	I agree that life is important but the conclusion should be the opposite. Nothing is more important than life. If one person takes the life of another, they can compensate only with their life. Therefore, the death penalty should be supported precisely because of the importance of life.

一番効果的な反論とされるのは、この “flip” と呼ばれる、相手が論証で用いたのと同じ命題・前提を用いて、全く逆の主張をすることです。ここでは、生命は何物よりも大切であるので死刑制度は廃止されるべきだという主張に対して、それだけ大切な生命を奪った者は、自らの命でのみ償うことができる。それ故にこそ死刑制度は存続されるべきだ、と反論しています。

SECTION 3. 前提の過ちを指摘する

前述の反論のパターン通りに反論をすることが出来れば、聞いている人にもとても分かり易いのですが、実際のディベートの試合では、この様に綺麗に纏めることは中々難しいと思います。それで付け加えとして、経験上最も使い易い、相手がその議論の中で暗黙の内に正しいと前提・想像している内容を指摘する反論の仕方をご紹介します。

○ 相手の議論の前提・思い込みを指摘する

Their argument is not true because it is based on a false assumption that ~.
「彼らの議論は、～という間違った前提に基づいており、正しくありません」



例えば、再び死刑制度廃止に関する以下の議論を考えて下さい：

【CD. Track # 17】

Argument	The death penalty should be abolished because innocent people are sometimes mistakenly given the punishment and hanged. Police investigation heavily relies on confessions from suspects. In some cases, police officers go too far and force suspects to make a false confession. Based on this forced confession, innocent people have been given the death penalty and lost their lives. If the death penalty is abolished, there would be the chance of retrials. At least, we can avoid killing innocent people by mistake.
----------	--

死刑制度があると、無実の人がしばしば誤って殺されてしまうので死刑制度を廃止するべきだ、という議論ですが、前述のパターンに当てはめようとしても、内容が複雑でどれか 1 つに落とし込む事が出来ないのではと思います。この様な場合どうしましょうか。この議論には、幾つかの前提・思いこみ(assumption)があります。その前提を誤った物であると指摘することで、その結論も誤りであると反論します。例えば：

【CD. Track # 18】

Refutation	<p>This argument is based on false assumptions. First assumption is that Japanese police may make mistakes because they put too much emphasis on getting confessions from suspects. This is no longer the case because the advance of scientific investigation, such as DNA testing allows the police to conduct more reliable investigations.</p> <p>Another assumption is that you cannot get retrials if you are given death penalty. Even if you are given the death penalty, it usually takes years before the execution is conducted. So, there are plenty of opportunities to ask for retrials. If the person is truly innocent, it is certain that he or she can be found not guilty through the retrials. Therefore, this argument does not stand.</p>
------------	---

ここでは、2 つの前提が疑われています。まず、捜査段階で強要された自白を証拠に罪に問われ無実の人間に死刑が宣告されるという前提に対して、現在の捜査は DNA 鑑定といった科学的な方法に頼っており、かつての自白主義に基づいた捜査での冤罪は起こらないと言っています。次に、死刑執行されれば再審の機会が無くそのまま冤罪を晴らせない、という前提に対して、執行までには通常何年かの猶予があり、再審請求の機会はある、と指摘しています。この様に、議論の中には前述のパターンでは簡単に対応できない物もあり（そして実際の議論ではその様な物の方が多いのですが）、その様な場合では相手の議論の中に含まれている前提の誤りを指摘する事で反論が出来ます。それでは実際に、反論を考えてみましょう。

SECTION 4. 反論を考える練習

Task1. 反論の表現の確認

- 1) まず、それぞれ適当な反論の冒頭部分を選んで下さい。
- 2) その後、練習のために家で理由の部分「なぜなら～」を日本語で書いて下さい。次回の授業で友だちと読み比べてもらいます。* どれか 1 つだけが答え、というわけではありません。「なぜなら～」の部分が作りやすいものを選んで下さい。

- 1) 英語の小テストの追試(Try Again)が大変なので、学期中は、家のお手伝いをすることはできない。

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

- 2) 筆記試験をすることは、生徒に多大なストレスを与えるので、やめよう。(東京大学[改])

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

- 3) 夏休みの宿題を出すことは、生徒が自分で勉強の計画をたてる能力を育てないので、やめよう。

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

- 4) 子どもはペットの世話をきちんとできないので、子どもがペットを持つことを法律で禁止しよう。(東京大学)

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

- 5) 動物園は、動物を檻に入れて見世物にするなど、動物虐待であり、動物園は廃止しよう。(慶応大学)

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

0

- 6) 火星への有人探査などの宇宙計画は、膨大なお金がかかるのでやめよう。(筑波大学)

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

Task 2. 反論の表現の確認

以下の反論では、because の前に入れるべき表現が欠けています。それぞれ、選択肢から適切な表現を選びなさい(論題に対する肯定側の意見への、反論を完成させて下さい)。解答例は次のページにあります。

- [選択肢] a. not true b. not always true c. not important
 d. not relevant e. that's the opposite

1) 【論題】 “Cats are better pets than dogs”

You said cats are better than dogs			
①	because cats eat less than dogs, saving money for food	but that's []	because it won't cost a lot to feed a pet, whatever it is.
②	because they are more lovely than dogs	but that's []	because some people think otherwise.
③	because cats live longer than dogs	but that's []	because my sources say dogs can live longer than most of the cats*
④	because I like cats and hate dogs.	but that's []	because your personal tastes has nothing to do with the pets in general.
⑤	because we do not have to take it for a walk every day.	but that's []	because that means cat owners lose the chance to have exercise every day.

*注: 種類にもよりますが、実際はねこは15年、犬は12年程度だそうです。

2) 【論題】 “We should remove vending machines in high schools”

You said we should remove vending machines in high schools			
①	because they make us waste our money	but that's [] (複数回答可)	because it also gives us the chance to learn how not to waste money
②	because they are dangerous when we have an earthquake	but that's [] (複数回答可)	because we can fix them firmly on the wall so that it won't fall down.
③	because elementary schools do not have them.	but that's []	because elementary schools have little to do with the topic.
④	because they use electricity, causing global warming	but that's []	because removing them will not solve the global warming.
⑤	because vending machines jam and take our money	but that's [] (複数回答可)	because it rarely happens

Task 3. 反論をするフォーマットの練習

以下の議論を読んで、それぞれ適当な反論を考えてみましょう。ここでは前述の 5 つのパターンを主に用いて、それに対応できない場合だけ前提を疑って反論して下さい。答えの可能性は無数にあります。答え合わせでは、下のフォーマットを使って答えを発表させて下さい。

- (1) We should not eat ice cream because eating it makes us fat.
- (2) Fireworks in summer festivals should be banned because they are noisy.
- (3) Zoos should be abolished because they treat animals badly.
- (4) English should be taught in elementary schools in Japan because so many people in this world speak the English language.
- (5) Cats are better pets than dogs because cats can catch mice.
- (6) Nuclear power plants (原子力発電所) should be constructed more because they would cause little environmental problems.
- (7) The Japanese government should stop its space exploration program (宇宙開発計画) because it is a waste of money.
- (8) Children should not use the Internet because there are so many bad websites that give bad influences on them.
- (9) Tokyo should host the 2016 Summer Olympics because it would give economic benefits to Tokyo.
- (10) The smoking of tobacco should be made illegal because smoking is unhealthy.

■反論の発表用フォーマット:

Let me refute the argument number [] (←議論の番号を入れます).

They said [反論する議論の要約] but it is () because

That's all. Thank you. (←最後に、この様な自分の発言が終わったことを示す表現を使います).

Task 2 の解答例:

- 1) ① c ② b ③ a ④ d ⑤ e
2) ① a b c (複數回答) ② a b c (複數回答) ③ d ④ c ⑤ a b (複數回答)

Task 4. 議論作りと反論

それでは次に、Lesson 4 で作り方を学んだ、5つの要素で構成された議論に対して反論してみよう。以下の論題から1つ選び、議論を1つ含んだスピーチを用意して下さい。ペアを組んでお互いの用意したスピーチを確認した後に、実際に発表してみてください。スピーチが終わる度に、その議論に対してどんな反論があり得るか参加者全員で考えてみて下さい。

【Theme A】 Funny Speech

- (1) Chief inspector Zenigata (銭形警部) should not arrest Lupin the third (ルパン3世).
- (2) Black Jack should not ask too much money for his operations.
- (3) Ran (毛利蘭) should forget about Shinichi(工藤新一).
- (4) Ms. Megumi Noda (のだめ) should learn cooking before studying music.
- (5) Shizuka(しずか) should not get married to Nobita but to Dekisugi (出来杉).
- (6) Nobita (のび太) should not get married to Shizuka but to Jaiko(ジャイ子)
- (6) Igo (囲碁) should be played in the Winter Olympic Games.
- (7) Soccer should be played with two balls.
- (8) Having a boyfriend or girlfriend is a waste of time.
- (9) The United Nations should develop Evangelion (人型決戦兵器エヴァンゲリオン).

【Theme B】 Children & Education

- (1) Parents should not physically punish children even for educational purposes.
- (2) Children who have finished compulsory education should be given the right to vote.
- (3) Playing with friends is more important than studying for elementary school students.
- (4) Advertisements that target children should be banned.
- (5) Child labor is a necessary evil for developing countries.
- (6) International adoption should be banned.
- (7) Child actors or actresses should be prohibited from working on weekdays.
- (8) Having a younger brother or sister is better than having an older one.
- (9) High school students should not have a cell phone.

(上の論題が難しい場合は、巻末の論題集から選んで下さい)

■ Lesson 2. 反論 (Refutation)

[Sec.1] 反論のフォーマット (Forms of Refutation)

■ [Step 1] Understanding the form of Refutation

At the end of this section, you are to refute arguments.

First, we will learn useful expressions for refutation.

このセクションの最後に、いくつかの議論への反論をしてもらいます。まずは、反論する上で使えるフォーマットを学びましょう。

Using the words in the list, fill in the blanks in the box below.

以下の単語リストを使って、下のボックス内の空所を埋めて下さい。

Words List: [important / always true / relevant / the opposite / true / solved easily]



◆ The format for refutation (反論のフォーマット)

- 反論する相手の名前 said (これから反論する内容の要約)
- However, this is

① not ()	「正しくありません」
② not ()	「いつも正しいとは限りません」
③ not ()	「重要ではありません」
④ not ()	「関係ありません」
⑤ ()	「容易に解決されます」
⑥ ()	「逆です」

■ [Step 2] 反論のフォーマットを使う(1) (Using the form of Refutation (1))

Complete the following dialogues by filling in the blanks. Use the expressions above.

- (1) A: I think we should learn English because it helps us communicate with visitors to Japan from overseas.
 B: What you have said is not () because some visitors do not speak English at all.
- (2) A: I believe students should be allowed to bring portable video games to schools because they can enjoy their school lives by playing with them.
 B: I think that is not () because school is a place not for having fun but for studying.

■ [Step 3] 反論のフォーマットを使う(2) (Using the form of Refutation (2))

- ① まず、それぞれ適当な反論の冒頭部分を選んで下さい。
- ② その後、練習のために家で理由の部分「なぜなら～」を日本語で書いて下さい。次回の授業で友だちと読み比べてもらいます。* どれか 1 つだけが答え、というわけではありません。「なぜなら～」の部分が作りやすいものを選んで下さい。

- 1) 来週の期末試験に向けた勉強が大変なので、夕食後のお皿洗いを手伝うことはできない。

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

- 2) 筆記試験をすることは、生徒に多大なストレスを与えるので、やめよう。(東京大学[改])

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

- 3) 夏休みの宿題を出すことは、生徒が自学自習をすることの妨げになるので、やめよう。

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

- 4) 子どもはペットの世話をきちんとできないので、子どもがペットを持つことを法律で禁止しよう。(東京大学[改])

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

- 5) 動物園は、動物を檻に入れて見世物にするなど、動物虐待の場であり、動物園は廃止しよう。(慶応大学)

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

- 6) 火星への有人探査などの宇宙計画は、膨大なお金がかかるのでやめよう。(筑波大学)

それは： a. not true b. not always true c. not important
d. not relevant e. solved easily f. the opposite

なぜなら、

■ [Step 4] 反論のフォーマットを使う (3) Using the form of Refutation (3)

Choose the most appropriate key phrase to complete each of the refutations below.
以下の反論では、その意見がどう間違っているのか端的に指摘する表現が欠けています。それぞれ、選択肢から適切なものを選びなさい。答えは一つとは限りません。

- [選択肢]
- a. not true

b. not always true

c. not important

d. not relevant

e. solved easily

f. the opposite

1) 【論題】 “Cats are better pets than dogs”

You said cats are better pets than dogs		But	
①	because cats eat less than dogs, saving money for food.	that's []	because it won't cost a lot to feed a pet, even when it eats a lot.
②	because they are more lovely than dogs.	that's []	because some people think dogs are more lovely than cats.
③	because cats live longer than dogs .	that's []	because my *sources say dogs can live longer than most cats*
④	because you like cats and hate dogs.	that's []	because your personal taste has nothing to do with pets in general.
⑤	because we do not have to take dogs for walks every day.	that's []	because that means cat owners lose the chance to have exercise every day.

*注: 種類にもよりますが、実際はねこは15年、犬は12年程度だそうです。

2) 【論題】 “We should remove *vending machines in high schools”

You said we should remove vending machines in high schools		But	
①	because they make us waste our money.	that's []	because they also give us the chance to learn how not to waste money.
②	because they are dangerous when we have an earthquake.	that's []	because we can *fix them firmly on the wall so that they won't fall down.
③	because elementary schools do not have them.	that's []	because elementary schools have little to do with the topic.
④	because they use electricity, and it causes *global warming.	that's []	because removing them will not solve global warming.
⑤	because vending machines *jam and take our money.	that's []	because it rarely happens.

語注) sources: 情報源 vending machine: 自動販売機 fix firmly: しっかりと固定する
global warming: 地球温暖化 jam: (コインなどが) つまる

[Sec.2] リスニング練習 (Listening Comprehension)

■ [Step 1] スピーチの聞き取り (Listen & Answer)

our teacher will make an argumentative speech.

Listen and answer the questions below. You will listen only once.

Hello everyone. Today, I am going to talk about the issue that is important to every student ~



- (1) What is the main topic of the speech?
 - a. summer vacation b. summer memories
 - c. homework assignment d. difficulties in life

- (2) How many reasons did the speaker give to support his or her idea?
 - a. one b. two c. three d. four

- (3) What is the problem students in Japan are facing?
 - a. Summer homework is too easy.
 - b. Students in Japan are not studying as hard as they should.
 - c. Summer vacation is too short to enjoy.
 - d. Students are too busy studying to enjoy the summer.

- (4) According to the speech, what kinds of things can you do if there is no summer homework?
 - a. We can catch fireflies b. We can go to firework festivals.
 - c. We can face our desk. d. We can study harder.

- (5) According to the speech, why is having good memories important?
 - a. Because they give us the courage to face difficulties in life.
 - b. Because we do not want our lives to be difficult.
 - c. Because we want to enjoy studying.
 - d. Because good memories are important in themselves.

■ [Step 2] スピーチの聞き取り Listen & Answer (Second try)

Now, listen to the same speech again and fill in the blanks in the speech script below:

Structure (構成)		Speech Script (スピーチ原稿)
Greeting (あいさつ) Introduction of topic (トピックの導入)		Hello everyone. Today, I am going to talk about the (1) that is important to every student in Japan. It is about the homework assignment for the summer vacation and I believe we should have (2) summer homework assignment.
Showing the structure of speech (スピーチの構成の提示)		I have one reason to support my idea.
Signposting (理由の名前)		The reason is "better summer memories".
Analysis of the current situation (現状分析)		Nowadays, students in Japan cannot enjoy their summer vacation and have good memories. This is because they are given too much (3) assignment.
Example (具体例)		For example, you must have only the memories of (4) this summer. You couldn't enjoy the last week of the summer vacation, because you had to finish your homework. You wanted to enjoy the (5) days of the vacation, but you couldn't.
Explanation of how the problem will be solved. (問題解決の仕組み)		However, if we have no summer homework, we can enjoy the vacation (6). This is because you can have more free time. For instance, you can go to (7) festivals on the last day of your summer vacation instead of sitting and facing your desk. I believe it is quite fantastic.
Explanation of why solving this problem is important. (問題の重要性)		Why is it important to have fun during the summer? This is because we can have good memories. Having good high school memories gives us the (8) to face difficulties. We face difficulties in life. We may find it extremely difficult to (9) them. However, if we have good memories, we can be (10) that our life is good and it is worth fighting for. So, good memories are quite important.
Further explanation (追 加の説明)		
Closing (終わりの挨拶)		For this reason, I think there should be no summer homework.

[Sec.3] 反論の練習 [Practice of Refutation]

■ [Step 1] スピーチ例への反論 (Refuting the Sample Speech)

Prepare refutation to the speech on page 23. 23 ページのスピーチに対する反論を用意して、発表する用意をして下さい。一番決定的とあなたが考える、問題点 1 つのみを取り上げること。

◆Format for Refutation

- ① Indicate the beginning of your refutation (反論の開始の合図)
- ② Summarize the argument you are going to refute (これから反論する議論の要約)
- ③ Briefly point out what is wrong with the argument (議論の問題の簡潔な指摘)
- ④ Explain why the argument is wrong (議論の問題点の説明)
- ⑤ Indicate the end of your refutation (反論の終わりの合図)

■Format for Presenting Refutation (反論の発表用フォーマット)

Let me refute [his / her] argument.

[He / She] said [.....]

However, this is (.....) because [.....]

Therefore, [his / her] argument does not stand. Thank you.

■ [Step 2] 友達の議論の反論 (Refuting your friends' arguments)

Listen to your friend's argument, and deliver refutation. 誰か友だちのスピーチ (先日のスピーチテストで使ったもの) を聞いて、その人のスピーチに対してその場で反論を作りましょう。誰かのスピーチがなければ、先生が即興でスピーチを作ります。

■Format for Presenting Refutation (反論の発表用フォーマット)

Let me refute your argument.

You said [.....]

However, it is (.....) because [.....]

Therefore, your argument does not stand. Thank you.

■ [Step 3] 反論を書いて発表しよう (Further Exercises)

Prepare to present a refutation to one of the following arguments assigned by your teacher. Use the format below. 以下の議論のうち、先生が指定したものについて反論を考え、発表します。

- (1) We should not eat ice cream because eating it makes us fat.
- (2) Fireworks in summer festivals should be banned because they are noisy.
- (3) Zoos should be abolished because they treat animals badly.
- (4) Cats are better pets than dogs because cats can catch mice.
- (5) Children should not use the Internet because there are so many bad websites that have bad influences on them.

■ Format for Presenting Refutation ① (反論の発表用フォーマット)

Let me refute your argument.

You said [.....]

However, this is (.....) because [.....]

Therefore, your argument does not stand. Thank you.

■ Format for Presenting Refutation ② (反論の発表用フォーマット)

Let me refute your argument.

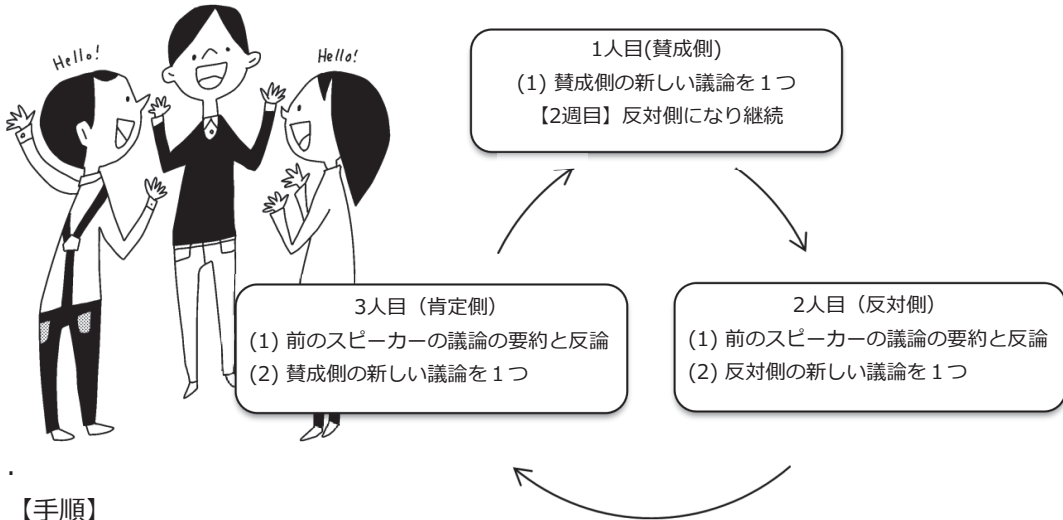
You said [.....]

However, this is (.....) because [.....]

Therefore, your argument does not stand. Thank you.

◆ 初心者の人にお勧めの練習活動 「Summary & Refute」

Summary & Refute という国際基督教大学の英語ディベート部で考案された練習方法をご紹介します。以下の手順を読み、次のページの表現集を使って練習してみましょう。最初は手順になれるために、日本語でやってみてください。



- ① 3人のグループを作り、論題を1つ選びます。
- ② 誰か1人を起点に、時計回りに賛成側、反対側を交互に割り振ります。
- ③ 準備時間は与えず、すぐスピーチを始めます。賛成側の1人目が、論題を肯定する議論を1つ出します。(相手の話をちゃんと聞いて、手際よく反論をすることが練習の主目的なので、説明の不十分な議論で構いません。むしろ、あからさまにおかしい議論を出して相手が反論をしやすいようにした方がテンポも良くなり盛り上がります)
- ④ 反対側の1人目が前の人議論をまず要約し、次に反論します。そして否定側の議論を1つ出します。
- ⑤ 賛成側の2人目が、反対側1人目の新しい議論だけを(1人目への反論は要約する必要はありません)要約し、反論します。そして、肯定側の新しい議論を1つ出します。
- ⑥ 1順目が終わった場合、賛成側と反対側の立場が自動的に変わります。つまりは賛成側であった者が、反対側になります。2順目が終わるまで続けます。(1番初めにスピーチをした人が、直前の人反論をして終わりです)

★Summary & Refute は、3人いればいつでもどこでも可能な練習です。すきま時間を見つけて、出来るだけたくさんやってください。

- 練習記録メモ -

Summary & Refute 表現集

◆ First speaker (On the Affirmative) / 1 人目の人 (肯定側)

Greeting	Hello everyone.
Motion	The motion before us today is ~ . I strongly support this motion.
Signposting	My argument is ~ (議論の見出しとなる名詞句).
Argument	(出来るだけ簡潔に肯定側の議論を説明します)
Closing	Therefore, I beg to propose. Thank you.

◆ Second speaker (On the Negative) / 2 人目の人 (否定側)

Summary	The previous speaker said that ~ (直前のスピーカーの議論の要約).
Refutation	However, this is [not true (doubtful) / not always true / not important / not relevant] because ~ Therefore, his (her) argument does not stand.
Signposting	Let me move on to my argument. My argument is ~ (議論の見出しとなる名詞句) .
Argument	(出来るだけ簡潔に否定側の議論を説明します)
Closing	Therefore, I beg to oppose. Thank you.

◆ Third speaker (On the Affirmative) / 3 人目の人 (肯定側)

Summary	The previous speaker said that ~ (直前のスピーカーの議論の要約). 注) 直前のスピーカーの出した新しい議論 <u>だけ</u> 要約します。直前のスピーカーの行った反論に対しては何も触れません。
Refutation	However, this is [not true (doubtful) / not always true / not important / not relevant] because ~ Therefore, his (her) argument does not stand.
Signposting	Let me move on to my argument. My argument is ~ (議論の見出しとなる名詞句) .
Argument	(出来るだけ簡潔に肯定側の議論を説明します)
Closing	Therefore, I beg to propose. Thank you.

◆ Part 3 相手の意見に対応する / Section 2 「反論のフォーマット」

1) 基本的な反論のフォーマット

反論を思いつくには、まず以下の5種類の反論の型を手がかりに考えてみてください：

反論の基本フォーマット

- ① Not true (「正しくありません」)
- ② Not always true (「いつも正しいとは限りません」)
- ③ Not significant / important (「重要ではありません」)
- ④ Not relevant (関係ありません)
- ⑤ the opposite (逆です)



反論をするときには、まず相手が言ったことを要約し、何について反論をするのか明らかにしてください。「〇〇さんは～と言いましたが、それは違います。なぜなら～だからです」という形で反論をしましょう。

■ 反論の発表用フォーマット

(.....) said [.....]
]
 However, it is [上の①～⑤のどれかを入れます] because [.....]
]

2) 相手の思い込みを指摘する

上のフォーマットで上手く対処できない場合は、下のフォーマットを使い反論を試みてください。特に、「Aが起きると次にBが起きる」という因果関係を前提して説明している場合、その前提を指摘することはとても有効な反論になります。

相手の議論の前提・思い込みを指摘する

However, it is not true because it is based on the assumption that ~.
 「彼らの議論は、～という思い込みに基づいており、正しくありません」

◆ Part 3 相手の意見に対応する / Section 3 「書いてディベート」



実際のディベートの試合では、素早く相手の議論に対応する必要があります。そのための練習です。

【手順】

- ① ペアを組んで下さい。ある論題に対して、1 人の人がそれを肯定する議論を書きます。
- ② 書き終わったら、パートナーに渡してその議論への反論を書いて貰います。
- ③ 紙を返して貰い、その反論に対して言い返して下さい
(この議論を立て直すことは、reconstruction と呼ばれます)。
- ④ パートナーはその reconstruction を見て、Evaluation の欄に評価を記入します。argument と reconstruction を、1「微妙」 2「まあまあ」 3「すごい！」の3段階で評価して下さい。
また、コメントを英語か日本語で書いて下さい。

各作業には、それぞれ 1 分程度の時間制限をつけます。結果として、以下の様に空欄を埋めていくことになります：

◇ Motion: (ここに論題を記します)

Argument	Refutation	Reconstruction	Evaluation
その論題に対して賛成の理由を1つ書きます。	 左に書かれた理由に対して、反論を1つ書いてもらいます。	 書いて貰った反論に対して、自分の意見を立て直して下さい。	<input type="radio"/> Argument [1 2 3] <input type="radio"/> Reconstruction [1 2 3] <input type="radio"/> Comment: コメントを書いてもらいます。

[example] ◇ Motion: Doraemon should go back to the 22nd century forever.

Argument	Refutation	Reconstruction	Evaluation
This is because his tools are so dangerous. For instance, if Dokodemo door is stolen by a terrorist group, no one is safe anymore.	This argument is not important because if anything serious happens, Dorami-chan is sure to come to help us.	We are not sure if Dorami-chan can always come to help us. We must defend by ourselves. The best way is to send him back to where he is from.	<input type="radio"/> Argument [1 2 ③] <input type="radio"/> Reconstruction [1 ② 3] <input type="radio"/> Comment: ドラミが来ないかもしれない根拠は？

Debating on Paper

◇ Motion:

Argument	Refutation	Reconstruction	Evaluation
			<div><div><input type="radio"/> Argument</div><div>[1 2 3]</div><div><input type="radio"/> Reconstruction</div><div>[1 2 3]</div><div><input type="radio"/> Comment:</div></div>

◇ Motion:

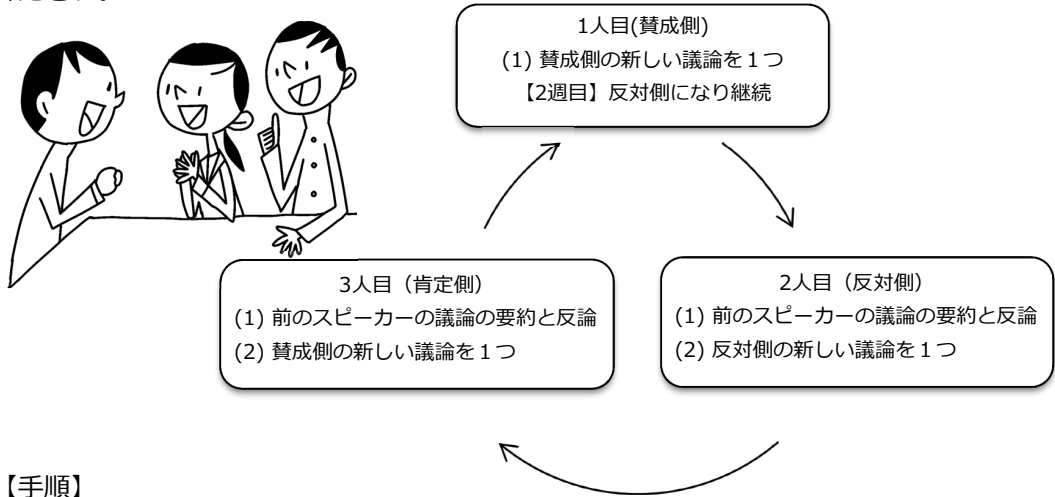
Argument	Refutation	Reconstruction	Evaluation
			<div><div><input type="radio"/> Argument</div><div>[1 2 3]</div><div><input type="radio"/> Reconstruction</div><div>[1 2 3]</div><div><input type="radio"/> Comment:</div></div>

◇ Motion:

Argument	Refutation	Reconstruction	Evaluation
			<div><div><input type="radio"/> Argument</div><div>[1 2 3]</div><div><input type="radio"/> Reconstruction</div><div>[1 2 3]</div><div><input type="radio"/> Comment:</div></div>

◆ Part 3 反論をする / Sec.4 「Summary & Refute」

紙の上で練習した次は、口頭で練習を行います。Summary & Refute という国際基督教大学の英語ディベート部で考案された練習方法です。以下の手順を読み、次のページの表現集を使って練習してみましょう。最初は手順になれるために、日本語でやってみてください。



【手順】

- ① 3人のグループを作り、論題を1つ選びます。
- ② 誰か1人を起点に、時計回りに賛成側、反対側を交互に割り振ります。
- ③ 準備時間は与えず、すぐスピーチを始めます。賛成側の1人目が、論題を肯定する議論を1つ出します。(相手の話をちゃんと聞いて、手際よく反論をすることが練習の主目的なので、説明の不十分な議論で構いません。むしろ、あからさまにおかしい議論を出して相手が反論をしやすいようにした方がテンポも良くなり盛り上がります)
- ④ 反対側の1人目が前の人の議論をまず要約し、次に反論します。そして否定側の議論を1つ出します。
- ⑤ 賛成側の2人目が、反対側1人目の新しい議論だけを(1人目への反論は要約する必要はありません)要約し、反論します。そして、肯定側の新しい議論を1つ出します。
- ⑥ 1順目が終わった場合、賛成側と反対側の立場が自動的に変わります。つまりは賛成側であった者が、反対側になります。2順目が終わるまで続けます。(1番初めにスピーチをした人が、直前の人の反論をして終わりです)

★Summary & Refute は、3人いればいつでもどこでも可能な練習です。すきま時間を見つけて、出来るだけたくさんやってください。

- 練習記録メモ -

Summary & Refute 表現集

◆ First speaker (On the Affirmative) / 1 人目の人 (肯定側)

Greeting	Hello everyone.
Motion	The motion before us today is ~ . I strongly support this motion.
Signposting	My argument is ~ (議論の見出しとなる名詞句).
Argument	(出来るだけ簡潔に肯定側の議論を説明します)
Closing	Therefore, I beg to propose. Thank you.

◆ Second speaker (On the Negative) / 2 人目の人 (否定側)

Summary	The previous speaker said that ~ (直前のスピーカーの議論の要約).
Refutation	However, this is [not true (doubtful) / not always true / not important / not relevant] because ~ Therefore, his (her) argument does not stand.
Signposting	Let me move on to my argument. My argument is ~ (議論の見出しとなる名詞句) .
Argument	(出来るだけ簡潔に否定側の議論を説明します)
Closing	Therefore, I beg to oppose. Thank you.

◆ Third speaker (On the Affirmative) / 3 人目の人 (肯定側)

Summary	The previous speaker said that ~ (直前のスピーカーの議論の要約). 注) 直前のスピーカーの出した新しい議論だけ要約します。直前のスピーカーの行った反論に対しては何も触れません。
Refutation	However, this is [not true (doubtful) / not always true / not important / not relevant] because ~ Therefore, his (her) argument does not stand.
Signposting	Let me move on to my argument. My argument is ~ (議論の見出しとなる名詞句) .
Argument	(出来るだけ簡潔に肯定側の議論を説明します)
Closing	Therefore, I beg to propose. Thank you.

◆ Part 4 簡単な試合をする / Sec.1 「1人1役の試合形式」

議論が作れて反論も出来るようになれば、あとは試合形式で練習して楽しみましょう。論題をどれか1つ選び、以下の手順で試合をしてみましょう。

[参加人数] 6人 (1チーム3人 × 2チーム)

[1試合にかかる時間] 準備時間5分 + 試合時間6分

【1人1役の試合形式】

Government Side	Opposition Side
準備時間（論題発表から試合開始まで10分間程度）	
<div>(1) Prime Minister(PM) ・ New Argument 1つ提示</div>	<div>(2) Leader of the Opposition(LO) ・ New Argument 1つ提示</div>
	↓
<div>(4) Member of the Government(MG) ・ LO の出した議論にのみ反論</div>	<div>(3) Member of the Opposition(MO) ・ PM の出した議論に反論</div>
↓	
<div>(5) Government Whip (GW) ・ MO の反論に対して立て直し</div>	<div>(6) Opposition Whip (OW) ・ MG の反論に対して立て直し</div>
<p>◆ その他のルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スピーチの合間に準備時間は設けません（必要であれば、1分間程度空けて下さい）。 ・ 用いる論題は、そのまま試合が出来る具体的なものを使います。 ・ 各スピーチの時間は1分以内です。1分より早く終わったら、制限時間が来るのを待たず、次のスピーカーのスピーチに移ります。 ・ 勝敗は、より納得のいく議論を出したのはどちらのチームだったかでジャッジ役の人に決めてもらいます。 ・ スピーチ時間が短いので、Point of Information はなしにします。 	

■(1) Prime Minister と (2) Leader of the Opposition のスピーチ

⇒ Part 2, Section 2 と Section 3 のフォーマットをそれぞれ使ってください。

■(3) Member of the Opposition と (4) Member of the Government のスピーチ

以下のフォーマットを使ってください。

【Refutation (反論) 用フォーマット】

Hello everyone. Let me refute what the opposing side said.

They said [.....]

However, it is (.....) because [.....]

That's all. Thank you.

■(5) Member of the Opposition と (4) Member of the Government のスピーチ

【Reconstruction (反論されたことの立て直し)用フォーマット】

Hello everyone. Let me reconstruct our argument.

They refuted our argument by saying that

However, this is not true because

Therefore, our argument still stands.

That's all. Thank you.